

# 情報モラル講演会の実施

○9月22日(金)に、二戸警察署 生活安全課 鎌田秀寿氏を講師に招聘し、「スマートフォン等の普及拡大に伴う社会問題に対応できる能力を養うこと」「情報モラルに対する意識の向上を図り、情報端末の利用に関連する危険やトラブルの未然防止に役立てること」を目的とした情報モラル講演会を全校生徒対象（保護者にも案内）に実施しました。

## □生徒の感想等（抜粋）

- 若い人が被害を受けたり犯罪したりしていて、自分が一番危ないのかもしれないと知り、気をつけようと思った。
- 位置情報を共有できるアプリがあり、ネットの使い方に気を付けていきたいと思った。
- スマホなどを使うときは、詐欺や犯罪などに気を付けて使うことが大切だと学んだ。
- 小中学生でも60%以上が自分のスマホを持っていることに驚いた。
- 毎日使っているSNSの危険性を深く知ることができた。二戸市など身近な所でもトラブルが起きていて驚いた。
- サイバー犯罪は、ネットやSNSが進化するにつれて増加してきているなと思った。
- SNSの怖さが改めて分かったし、新しいこともいろいろ知ることができた。
- 自分も人が嫌がる言葉などを送らないようにして、毎日安全に生活していきたい。
- 7歳以上の90%がネット利用していることに驚いた。気を付けることを意識し、今後の生活でもネットと上手に付き合っていきたい。

